

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

病院長名	大原 弘隆
所在地	〒462-8508 愛知県名古屋市中区平手町1丁目1番地の1
交通案内	名古屋市営地下鉄「黒川」、「名城公園」又は「庄内通」駅より徒歩20分 名古屋市営バス 栄11・名駅13他「西部医療センター」下車すぐ（時間帯によって「志賀公園前」下車徒歩2分）



主な連携施設

- ・名古屋市立大学病院（名古屋市中区瑞穂区瑞穂町字川澄1番地）
- ・名古屋市立大学医学部附属東部医療センター（名古屋市中区千種区若水一丁目2番23号）
- ・豊川市民病院（豊川市八幡町野路23番地）
- ・JA愛知厚生連江南厚生病院（江南市高屋町大松原137番地）
- ・JA愛知厚生連稲沢厚生病院（稲沢市祖父江町本甲捨町野7番地）
- ・JA愛知厚生連知多厚生病院（知多郡美浜町大字河和字西谷81-6）
- ・JA三重厚生連三重北医療センターいなべ総合病院（三重県いなべ市北勢町阿下喜771）

メッセージ

指導医：荒川 敦志（女性腫瘍センター長）

当院では小児科、麻酔科、放射線科、ゲノム医療センターなどを中心とした他科の協力のもと、地域における周産期医療分野で大きな役割を果たしています。そのためハイリスク妊娠を含め多くの周産期症例を扱い、近隣からの母体搬送も多数受けています。生殖医療センターを開設したことから、不妊症や不育症の診療にも関わることができ、妊娠から出産までを通した診療が可能



です。また婦人科腫瘍症例も多く、良性悪性、進行期、年齢や全身状態などの症例に応じた手術、薬物療法、放射線療法の症例を経験することができます。

当院産婦人科には多数の産婦人科指導医や、各分野のサブスペシャリティの専門医が在籍しており、様々な症例に対して気楽に相談検討できる環境にあります。さらに名古屋市立大学、東部医療センター、その他の連携施設と横のつながりを大切にして研修ができるように心がけ、興味の持てる分野を見つけてもらい、それに対する研究心が養われることを期待しています。

また当院の産婦人科は名古屋市立大学病院産婦人科を基幹施設とするプログラムの連携施設でもあるため、どちらのプログラムからでも研修をすることができます。

募集要項

・採用予定人数	2人
・給与／月額	548,000円
・当直回数／月	－
・当直料／回	－
・その他	平日夜間勤務有（2～3回／月） 休日勤務有（日勤1～2回／月・夜勤1～2回／月）
・応募連絡先	担当者 病院管理部管理課庶務係 電話番号 052-991-8121 Eメール west-resident@sec.nagoya-cu.ac.jp

病院の特徴

西部医療センターは、地域の中核病院として親しまれてきた城北病院と城西病院を前身とします。2011年にクオリティライフ21城北内の現在地に新築移転し、両院を統合した名古屋市立西部医療センターとして運営を開始。以来、小児・周産期医療、がん医療、脊椎医療、救急医療の拡充に取り組んできました。2013年2月には名古屋陽子線治療センターを開設し、東海3県で初めてとなる陽子線がん治療をスタート。また同年9月には地域医療支援病院の承認を受け、2019年4月には地域がん診療連携拠点病院に指定されました。2021年4月より名古屋市立大学医学部の附属病院となり、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターに改称しました。病床数は一般病床500床で、診療科数も33診療科を標榜しており、ほとんどの疾患に対応できる研修体制を整えています。

研修プログラムの特徴

【目標】

- ・周産期分野においては当院の特徴を生かし多くの症例を経験し、研修終了時には十分な知識・診療技術を習得します。産科合併症を含めハイリスク妊娠を多数経験することでそれらの基本的管理能力を身につけます。
- ・婦人科腫瘍分野においては悪性腫瘍の手術、薬物療法、放射線療法さらには緩和医療を経験し管理方法を習得します。また最新の知見をもとにして症例毎に診療方針を考える力を養います。良性腫瘍についても手術・薬物療法はもちろんですが、特に低侵襲手術についても多く経験できます。
- ・生殖医療センターも設置されています。ここでは不妊症だけではなく不育症についても研修することが可能です。
- ・産科や婦人科に関連した基本的な遺伝学についても学びます。

【研修期間】

3年

【研修スケジュール例】

3年間の内2年間は当院で研修を行い、半年間は地域医療を経験するため連携施設で研修します。またそれ以外の半年間は原則的に名古屋市立大学病院で研修を行い、より研究的な診療にも触れてもらいます。この期間にも学会発表を行い、また専門医取得に必要な論文もできるだけ早い時期に余裕を持って作成するよう指導しています。

産婦人科カンファレンスの様子

